Shionogi Business Report

2020年度 第156期 上期　2020年4月1日～2020年9月30日　証券コード：4507

株主の皆さまへ

シオノギグループは「シオノギの基本方針」にある「**常に人々の健康を守るために必要な最もよい薬を提供する**」ことをすべての活動の礎とした上で、新たなVisionとValuesを策定しました。さらに2020年6月、2030年Vision「**新たなプラットフォームでヘルスケアの未来を創り出す**」を実現するための戦略として新中期経営計画「**Shionogi Transformation Strategy 2030（STS2030）**」を発表しました。STS2030では「**Transformation**」をキーワードにビジネスを変革し、新たな成長を達成するための戦略を定めています。シオノギは、中長期的な経営戦略に基づく諸活動を通じてシオノギらしさを一層強めながら、すべてのステークホルダー（株主・投資家、顧客、社会、従業員）の皆さまとともに今後も成長を続けていきます。

代表取締役社長
手代木　功

新型コロナウイルス感染症への対応 ～感染症メーカーとしての戦い～

新型コロナウイルス感染症のパンデミックは、人命にかかわるのみならず社会活動の急激な減速を引き起こしています。シオノギは感染症メーカーの使命として、ワクチン、診断薬、治療薬の開発と重症化抑制に向けた取り組みをトップスピードで進め、パンデミックの早期終息に貢献していきます。

医薬品の安定供給責任

感染症で社会全体に不安が広がっている今こそ、命に関わる医薬品の安定供給は重要になります。医薬品の安定供給を維持するため、シオノギでは原料調達サプライヤーや委託先各社とも連携し、在庫管理を徹底しています。また工場内へのウイルス蔓延による操業停止という万一の事態に備えて予め在庫に余裕を持たせつつ、工場にウイルスを持ち込まないよう徹底した体調管理と感染拡大防止策を行って生産にあたっています。

SHIONOGI

新中期経営計画 Shionogi Transformation Strategy

創薬型製薬企業としての強みを磨き続け、HaaS企業へのTransformationを実現させる

近年の医療の変化は目覚ましく、病院に行かずにオンラインで医師の診察を受けられたり、薬の代わりにゲームやアプリで治療するなど、従来では出来なかったことが急速に実現されてきています。一方で、社会保障費の増大、高額な薬の問題など、社会保障の持続性に対する課題も明確になってきています。

シオノギは、こうした変化に機敏に対応し、患者さまを中心としたヘルスケアの未来を見据え、新中期経営計画「STS2030」を策定しました。STS2030では、シオノギの強みである新薬創出力の強化に加え、異業種を含むパートナリングを通じたヘルスケアプラットフォームの構築に取り組みます。情報技術の活用により、治療だけでなく予防や予後の管理も含め、薬に限らない様々な選択肢を提供することで、社会全体の困りごとを解決していきます。その結果、個々人に適した医療サービスが、必要な時に必要なだけ提供される未来、「Healthcare as a Service（HaaS*）」を実現していきます。

*Healthcare as a Service（HaaS）とは医薬品の提供にとどまらず、顧客ニーズに応じた様々なヘルスケアサービスを提供すること

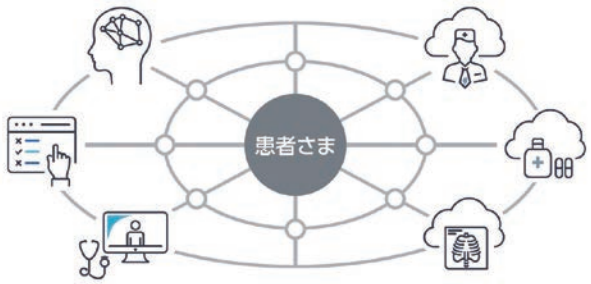
新たなシオノギの方向性

平安塩野義の設立　～ヘルスケアの未来“HaaS”を創造する～

中国最大の民間保険会社である中国平安保険グループは、先進的な情報技術を駆使してヘルスケアの革新に取り組んでいます。シオノギと中国平安保険は、シオノギの新薬創出力と、中国平安保険のヘルスケアデータ収集・解析技術を掛け合わせ、未来のヘルスケアプラットフォームを構築してHaaS実現を目指す合弁会社「平安塩野義」を設立します。

そして、ヘルスケアビッグデータを活用し、個々人のニーズに合致した新薬、新サービスを生み出していきます。

ヘルスケアサービスを提供するプラットフォームの構築



治療という枠を超え、患者さまを中心とした広範なヘルスケアに関する顧客課題を解決するため、あるべきHaaS企業像を常に模索し、しなやかに戦略を適応させながら、その実現を推進していきます。

2030（STS2030）

STS2030の3つの戦略

新薬創出力をさらに高めつつ、パートナーと共にヘルスケアプラットフォームを確立し、HaaSを実現するため、3つの戦略を実行します。（Ⅰ）R&D戦略としては、新型コロナウイルスに対する研究開発に加え、感染症領域、精神・神経疾患領域中心に、注力8プロジェクトを推進します。（Ⅱ）トップライン戦略として、日本・米国・中国での販売力を強化しつつ、異なる強みを持つパートナーとの協業により、新製品・サービスの創出と、価値最大化を目指します。（Ⅲ）経営基盤戦略として、STS2030実現に不可欠な人材育成と、ビジネスプロセスの進化を進めていきます。

新たな価値創造

Ⅰ. R&D戦略
―革新的パイプラインの開発促進―
①感染症　②精神・神経疾患　③新たな成長領域

Ⅱ. トップライン戦略
―多様なビジネス構築による事業の成長―
①疾患戦略　②グローバル戦略　③パートナリング戦略

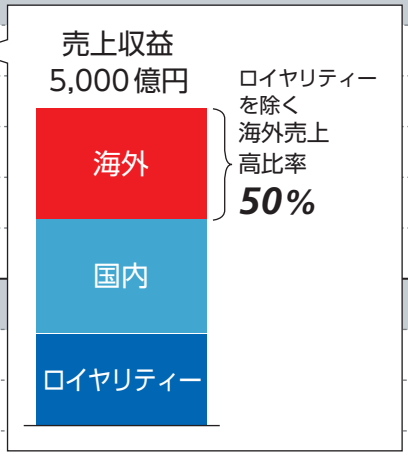
基盤構築

Ⅲ. 経営基盤戦略
―新たな価値創造を実現する基盤づくり―
①経営戦略　②変革の仕組み　③人材の成長

財務目標

STS2030では、2024年度までに、売上収益5,000億円、コア営業利益1,500億円、ロイヤリティーを除く売上に対する海外売上高比率50%以上を目指します。2024年度までに海外ビジネスや新規ビジネスの立ち上げ等に対して5,000億円の投資を行う予定です。2030年度には、売上収益6,000億円、コア営業利益2,000億円を目指します。

KPI	2024年度目標	2030年度目標
成長性指標		
売上収益	5,000億円	6,000億円
コア営業利益	1,500億円	2,000億円
コア営業利益率	30%以上	
海外売上高比率	50%以上	
自社創薬比率	60%以上	
株主還元指標		
EPS	480円以上	
DOE	4%以上	
ROE	15%以上	



2020年度　上期業績結果と通期業績の見通しについて

2020年度上期業績につきまして、売上収益は、医薬品市場縮小の影響により計画未達となりました。一方、各種利益項目は積極的な研究開発投資をしながらもコストをコントロールすることで計画を達成しました。

通期業績については、新型コロナウイルスの影響等を考慮し予想を修正しました。一方、コスト削減努力を継続するとともに、ヴィーブ社からのロイヤリティー収入も順調であることから、不動産の交換益*（229億円）を除いても通期の利益項目は当初予想通りの見通しです。

2020年度通期連結業績予想　　国際会計基準**　単位：億円

	売上収益	営業利益	コア営業利益	親会社に帰属する当期純利益	HIVに関するロイヤリティー収入
2020年度当初	3,235	1,103	1,103	1,036	1,263
2020年度修正	3,181	1,332	1,085	1,197	1,263
増減額	△54	229	△18	161	–

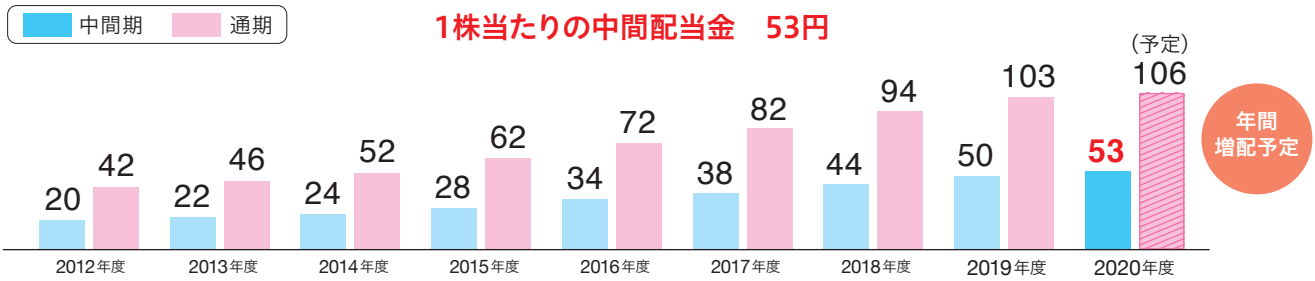
* シオノギ渋谷ビルについて、再開発計画が進み、当社を含む4地権者で構成する再開発組合との権利変換が発生し交換益が生じる見込みです。

** 2020年3月期より国際会計基準を適用

株主還元について

配当と自己株式の取得

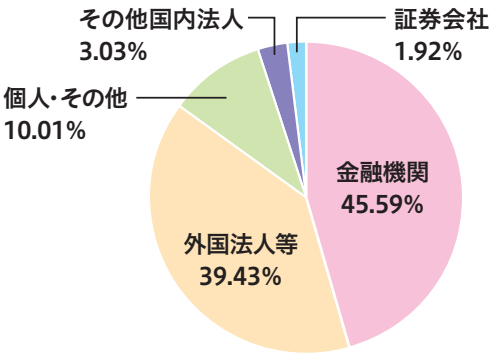
配当につきましては、株主の皆様にともに成長を実感いただけるよう、DOE（親会社所有者帰属持分配当率）4.0%以上を指標とし、安定的な配当を実施していきます。通期配当としては106円を予定し、今中間期配当は1株当たり53円となります。また、2020年10月30日に500億円（上限）の自己株式の取得を発表しました。株主還元の強化と資本効率の向上を図り、企業価値のさらなる向上に取り組んでいきます。



1株当たりの年間配当金

株式の状況

- ●発行可能株式総数　1,000,000,000株
- ●発行済株式の総数　311,586,165株
- ●株主数　48,654名
- ●所有者別株式分布



（注）所有者別株式分布状況は自己株式を「個人その他」に含めて、表示しております。

株主メモ

◇事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
◇定時株主総会	6月
◇基準日	定時株主総会：3月31日　期末配当金：3月31日 中間配当金：9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
◇単元株式数	100株
◇公告掲載方法	電子公告 当社インターネットホームページ（https://www.shionogi.com/jp/ja/investors.html）に掲載しています。
◇上場証券取引所	東京
◇証券コード	4507
◇株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社 （東京都千代田区丸の内1丁目4番1号）
◇株主名簿管理人事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社　証券代行部 （大阪市中央区北浜4丁目5番33号）
（郵便物送付先）	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（電話照会先）	0120-782-031
（インターネットホームページ）	三井住友信託銀行インターネットホームページ https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

≪株式事務手続のご案内≫

◆ 住所変更、単元未満株式の買取、配当金受取方法の指定等のお届出およびご照会先

証券会社等の振替口座で保有されている株式に関する手続	株主様が口座を開設されている証券会社等
特別口座に記録された株式に関する手続	当社が特別口座を開設している三井住友信託銀行 （ご照会は上記の電話照会先にお願いいたします。）

SHIONOGI
〒541-0045 大阪市中央区道修町3丁目1番8号
https://www.shionogi.com/jp/ja/

FSC www.fsc.org
ミックス
責任ある木質資源を使用した紙
FSC® C022784